

公開情報資料

整理番号	2019.07-2	
研究課題名	入院患者の意識レベルと認知機能の関連性	
研究期間	2018年1月1日～2018年12月31日	
研究目的	認知症の有無・程度の把握には長谷川式認知症スケール (HDS-R) を使用しているが、より簡便な検査を他機関でも開発している。しかし、普及には至っていない。そこで誰もが一度は触れたことがある意識レベル (ICS の I 桁分類) によって HDS-R の得点を大別できるのかを検証して、より簡便な検査となりうるかを検証する。	
研究方法	研究対象範囲	2018年1月～12月まで当院で入院していた整形外科患者。
	利用する情報等	年齢、性別、疾患、合併症、術式、JCS、認知機能検査 (HDS-R、MoCA-J)。
	利用方法	カルテ記載から収集する
	他機関への提供	なし
研究責任者	岡山赤十字病院 リハビリテーション科 安藤研介	
問合せ先	岡山赤十字病院ホームページの[お問い合わせ]ボタンからメールにてお問い合わせください。	